

令和2年7月10日
総合政策局 海外プロジェクト推進課
都市局 総務課 国際室

ベトナム ホーチミンにおける都市開発事業への JOIN 出資を認可

～日本企業による ICT 等の先端技術活用を目指す超大型都市開発事業を後押し～

国土交通大臣は、令和2年3月31日、(株)海外交通・都市開発事業支援機構(JOIN)によるベトナム社会主義共和国のホーチミン東部(9区)における都市開発事業への出資(約112億円)について認可し、今般、関係者間で事業実施に向けた調整が整いました。

本事業に共同出資する三菱商事、野村不動産にとって、本件は東南アジアにおける過去最大の開発規模となる取組みです。

本事業では、三菱商事及び野村不動産が ICT 等の先端技術活用など我が国で培った知見の活用を検討しています。こうした取組への支援を通じ、本事業の現地パートナーであるビンホームズ*との更なるビジネス機会創出など同国の都市開発事業への日本企業参入機会の拡大を図ります。

※ベトナム最大財閥であるビンググループの住宅部門デベロッパー

- 本事業は、三菱商事、野村不動産及び JOIN が J-SPC を通じ、ビンホームズとともに現地事業会社へ出資し、ホーチミン東部(9区)の約26haの敷地において、分譲住宅21棟(約10,000戸)、商業施設、公園等を整備する都市開発事業です。
- 三菱商事、野村不動産とともに、本件は東南アジアにおける過去最大の開発規模となる取組みです。
- 本事業の現地パートナーであるビンホームズからは、ベトナム中間層の住環境改善に向け、日本の知見を活かしたまちづくりへの期待が寄せられており、三菱商事及び野村不動産は、ICT等の先端技術活用、住民主導による管理方法、コミュニティ形成、ライフサイクルコストを意識した計画的な点検・修繕など我が国で培った知見の活用を検討しています。
- JOIN 出資の認可により、両社の本事業への参画を後押しし、我が国の知見を活かした大型の都市開発を推進するとともに、ビンホームズとの更なるビジネス機会創出など同国の都市開発事業への日本企業参入機会の拡大を図ります。



ビンホームズが手がけるグランドパークプロジェクトの全景イメージ及び今回の出資対象エリア

(問い合わせ先)

国土交通省 代表電話番号 03-5253-8111

●JOIN・認可について

総合政策局 海外プロジェクト推進課 野原 内線：25805、直通：03-5253-8315
FAX：03-5253-1562

●都市開発事業について

都市局 総務課国際室 白濱 内線：32114、直通：03-5253-8955
FAX：03-5253-1584

●位置図



©OpenStreetMap contributors <https://www.openstreetmap.org>



●事業概要

- ・参画企業：
三菱商事、野村不動産、ビンホームズ、JOIN
- ・JOIN出資額：約112億円
- ・敷地面積：約26ha
- ・延床面積：約79ha
- ・建物用途・階数：
分譲住宅（21棟、約10,000戸、
地上21階～30階 ※棟によって階数が異なる）、
商業施設、公園等
- ・着工時期：2019年 ※ビンホームズが一部先行して着工
- ・竣工・引渡：2022年上期（予定）

●イメージ

建設完了後はビンホームズ社とともにPJ全体 (271ha)のタウンマネジメントへの関与を想定。下図のような、本邦技術を活用した先進的なまちづくりを進める予定。



●ストラクチャー

